## 令和5年度 第4回 西播磨圈域自立支援協議会 相談支援部会 議事録

日時 令和 5 年 10 月 18 日 (水) 13:30~15:30 場所 龍野庁舎 第 1 会議室

- 1. 開会 龍野健康福祉事務所 生活福祉課 課長 塚本氏
- 2. コーディネーター連絡会議より 圏域コーディネーター 濱本氏
  - ●兵庫県内の障害者相談支援事業の実施状況について
    - ・県内相談支援事業所増加している
    - ・セルフ率増加している
    - ・者より児の方がセルフプラン率高い傾向にある
  - ●医療的ケア児の支援について
    - ・病院から地域へ退院する際に活用できるようなガイドブックの作成を検討しているところある
  - ●BCP 作成について、圏域で研修実施しているところある
  - ●権利擁護、障害者虐待に関する研修予定している
  - ●モニタリング報告書の取り扱いについて
    - ・各市町によって提出の有無や提出方法等異なる 変更がない場合は提出必要ない市町もある
  - ●県内の計画相談支援に関する課題について
    - ・課題の抽出が不十分。足りていないと言われているが具体的な数値目標ない
    - ・重層的支援体制整備事業が創設されたこともあり、各々の役割が分かりづらくなる のではという懸念もある
    - ・主任相談支援専門員の役割についても考えていく必要ある
- 3. 特定相談支援・障害児支援・地域移行支援・地域定着支援の実施状況について 基幹相談支援センターの実施状況について
- (A事業所)・相談員が一人増えた。週2回勤務
- (B事業所)・協和学園の生活介護(通所)空きがある
  - グループホームも空きがある
- (C事業所)・愛心園の施設入所空き(女性)がある
- (D事業所)・当法人主催でユニバーサルスポーツフェス開催予定
- (E事業所)・病院と地域の学び雑談ワークショップについて
- (F事業所)・西はりま特別支援学校と共催でイベント開催予定

- ・0円ストアやゲームなどを校舎内で実施する
- ・たつの市教育委員会の協力を得て、たつの市内の各学校にチラシ配布
- ・地域の児童もボランティアで参加予定
- (G事業所)・当法人の就 B について (空きあり)
- 4. 勉強会

「精神疾患への理解 |

赤穂市障がい者基幹相談支援センター 主任相談支援専門員 柳井氏

- ・講話の後、グループワークを実施した
- 質疑応答

(質問) 圏域コーディネーター 濱本氏

精神科受診へのハードルが高い場合は内科受診から勧めてもよいのか?

(回答) 赤穂市基幹 柳井氏

入口は必ずしも精神科でなくてもよい。かかりつけ医や内科でもよい

- ・グループワーク後、各グループで話した内容について共有 精神疾患のある人及びその家族に対する関わりの難しさや、関係者間の連携等について意見が出た
- 5. 情報交換

特になし

6. 閉会 龍野健康福祉事務所 生活福祉課 主任 堤氏